

令和7年度 教育目標

秋田県立大館鳳鳴高等学校 全日制

I 基本方針

- 1 目指す生徒像（グラデュエーション・ポリシー）
「次代を切り拓く高い志と強い精神力、積極的な行動力をもった鳳鳴生」
- 2 1の生徒像を実現するために、次の資質や能力を育成する
【 鳳鳴プライド（HOMEI PRIDE） 】
 - (1) 困難に打ち克つ体力と精神力
 - (2) 自らの生活や行動を律する自己管理能力
 - (3) 本質的理解に基づく知識や技能
 - (4) 物事を公正かつ多面的に捉える批評的思考力
 - (5) 積極的に課題に向き合い解決を目指す探究力
 - (6) 目的に応じて論理的に伝える表現力
 - (7) 他者と協働し新しい価値をつくる創造力

II 重点目標

- 1 高い志と強い精神力をもって粘り強く取り組む、自立した学習者を育てる。
- 2 キャリア教育や探究活動に結びつくような深い学びの実践、充実に努める。
- 3 視野の拡大のために、地域の諸機関や企業との連携、国際交流等を推進する。

学校の基本姿勢（R7～）

「鳳鳴は、生徒が、その分野を牽引するような高い志を掲げ、志望を貫く学校」
「鳳鳴は、教師が生徒の高い志とリーダーの資質を育み、志望達成を支援する学校」

ここでいうリーダーとは、先頭に立ってチームを仕切る従来の行動型リーダーだけでなく、チームと課題を共有し、調整しながら目標を達成しようとするコミュニケーション型リーダーや、リーダーを支援しようとする「隠れたリーダー」も含める。

III 重点課題

- 1 進路志望を実現するための学びの実現
 - (1) 生徒が主体的に考え、学ぶ態度を育成するとともに、大学等と連携しながら、物事を探究する力を、授業や探究活動を通して養う。
 - (2) 学習内容の基礎・基本を理解するとともに、理解したことを元にアウトプットする活動を重視し、学力をつける授業を創造する。
 - (3) 志望を貫くために、学力の実態とともに学習の動機を把握し、個に応じた面談と指導を計画的・継続的に行う。
- 2 生徒会活動や部活動の振興
 - (1) 豊かな人間性や個性を育むために、活動の充実を図る。
 - (2) 効果的で効率的な活動計画のもとで、学習との同時進行を推進する。
 - (3) 主体的に考えて協働的に活動できる力を養えるように指導を行う。
- 3 自覚ある行動と生活習慣の定着
 - (1) 整容と礼儀を重んじ、社会と学校のルールを遵守し、マナーを尊重する態度を育てる。
 - (2) 時間と生活にけじめをつけ、自己管理が徹底できるよう指導する。
 - (3) 行事等の諸活動に積極的に参加させ、鳳鳴生としての自覚と責任をもたせる。
- 4 家庭・学校・地域との連携強化
 - (1) 保護者との情報交換や共通理解をすすめ、生徒の成長のために協力し合う。
 - (2) P T Aや地域・同窓会の教育力を積極的に活用し、生徒の進路意識の高揚、人間的成長を図る。
 - (3) 家庭、地域、近隣小中高、同窓生等との協力と連携を深め、開かれた学校づくりを目指す。